

移転棟数・地域分断

目白通りにインターチェンジがない場合



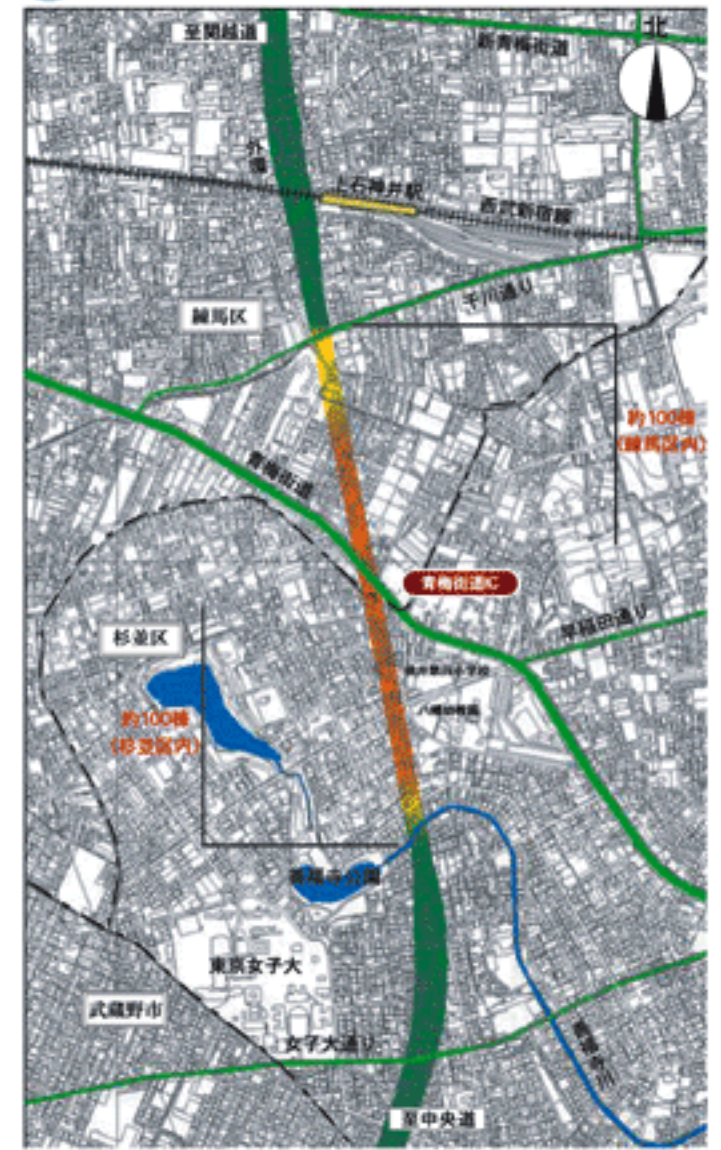
目白通りにインターチェンジがある場合



青梅街道にインターチェンジがない場合



青梅街道にインターチェンジがある場合



凡例	<ul style="list-style-type: none"> 開削ボックス 開削ボックス（埋め戻し部） シールドトンネル
移転棟数 (開削ボックス区間)	約320棟（練馬区内）

凡例	<ul style="list-style-type: none"> 開削ボックス 開削ボックス（埋め戻し部） シールドトンネル
移転棟数 (開削ボックス区間)	約320棟（練馬区内）

凡例	シールドトンネル
移転棟数 (開削ボックス区間)	無し

凡例	<ul style="list-style-type: none"> 開削ボックス 開削ボックス（埋め戻し部） シールドトンネル
移転棟数 (開削ボックス区間)	約100棟（練馬区内） 約100棟（杉並区内）

地域分断について

- 開越道とのジャンクション部から大泉街道の付近で、地域分断が生じる可能性があります。
 - ・工事中に開削区間で約20本の生活道路が分断され、完成時に5本程度の生活道路が分断されるため、付け替えや代替道路などの対策を実施します。
 - ・工事中は、通行を確保するため、迂回、切り直し等を実施します。
- 開削ボックス（埋め戻し部）の区間は、完成後に地下になるため影響は緩和されます。
- 三原台中学校の約20m程度の位置に開口部（幅約20m）が設置されるため、影響が大きい。

地域分断について

- インターチェンジがない場合と比べて変化はありません。

地域分断について

- インターチェンジがないため、現況と変わりません。

地域分断について

- 千川通りの南側付近から善福寺川の北側付近で、地域分断が生じる可能性があります。
 - ・工事中に開削区間で、杉並区内約10本、練馬区内約10本の生活道路が分断され、両区においてそれぞれ完成時に4～5本程度の生活道路が分断されるため、付け替えや代替道路などの対策を実施します。
 - ・工事中は、通行を確保するため、迂回、切り直し等を実施します。
- 開削ボックス（埋め戻し部）の区間は、完成後に地下になるため影響は緩和されます。
- 八幡幼稚園、桃井第四小学校の約15～20m程度の位置に開口部（幅約30m）が設置されるため、影響が大きい。